

庄川の夜高祭の由来

田祭りは、ヤスゴト(休む事)といって、各村で田植え終了の祝う行事である。この日、子どもや青年たちが夜高行燈(よたかあんどん)をつくって集落を巡り、五穀豊穡・豊年万作を祈念したのが、由来である。砺波地方では、夜高行燈がいつごろから普及し盛んに行われるようになったか明らかではないが、昭和27年6月1日、生活習慣や歴史を同じくする東山見村、青島村、雄神村、種田村の四ヶ村が合併し、庄川町を誕生させ、その町制施行一周年を記念して、昭和28年6月9、10日の両日に渡り庄川町観光祭を開催し、花火大会と同様に夜の観光行事として夜高行燈の練り回し、コンクールが行われ更に盛んになった。



●子ども行燈大集合

●種田地区の行燈

●雄神地区の行燈



6月

8日

砺波市庄川支所付近

(庄川生涯学習センター前から庄川支所横)

◆種田地区とつぺ行燈行進

PM7:30頃～

◆子ども行燈手締め式

PM8:15頃～庄川支所前

◆大行燈“あわせ”

PM8:45頃～

◆大行燈手締め式

PM10:30頃～庄川支所前

手締め式
会場6/8

6月

7日

砺波市庄川支所付近

◆夜高行燈コンクール

小・中行燈PM7:00頃～

大行燈PM:8:45頃～

(庄川生涯学習センター前)

◆大行燈“あわせ”

コンクール終了後

(庄川生涯学習センター前から

庄川支所横)

コンクール
スタート地点

コンクール順番

1. 東部松栄会

2. 庄新会

3. 中之島

4. 京坂

5. 南部野

6. 中路

7. 金屋清流会

8. 西部西友会

9. 下村

参加行燈団体

◆金屋清流会

◆京坂若連中

◆南部野若連中

◆庄新会

◆中之島若連中

◆東部松栄会

◆中路クラブ

◆西部西友会

◆下村

◆示野

◆サンパチ会

◆舟誠会

◆種田地区児童・母親クラブ

まつり開催中の
駐車場はご遠慮ください。
駐車場のご案内

会場には、駐車場はございません。指定の駐車場に
駐車してください。

※なお、駐車場には限りがございますので、ご遠慮ください。
また、駐車場における事故等は、一切責任を負いません。



昔から観光祭二日間、
庄川の男達が
ヨイヤサ、ヨイヤサの掛け声で
庄川の夜の街を練り回ります。
それは、今も変わらない。



時代の変化と共に新たなステージに
入った庄新を見にこられ



裁許 尾山 直樹



金屋
清流会
金屋清流会結成20周年 今年も新た
に進化した大行燈をご覧あれ!!



裁許 神谷 諒



南部野
庄川観光祭を照らす南部野行燈 舞い飛
ぶ朱雀をとくとご覧あれ。



裁許 松原 正明



京坂
今年は蛇年、八岐大蛇に獅子頭毎年
綺麗になる京坂の夜高を是非ご覧
ください。



裁許 米道 大佑



勇壮な下村夜高行燈の光が祭りの夜
を鮮やかに彩ります!



裁許 安念 和也



庄川観光祭が大好きです。今年
の松栄会に期待してください!



裁許 齊藤 豪



少数精鋭で細部までこだわった行燈を
ご覧ください。



裁許 藤森 勝



今年も更に進化・宝船に乗った優雅な弁天
是非ご覧あれ!



裁許 西川 明宏



夜空を彩る中之島の紅と恵比寿の
福顔をこご覧ください。



裁許 富樫 映好

夜高グッズ
販売中!

販売場所

●庄川水記念公園

ハッピーストラップ ハッピーコースター

庄川夜高若連中



夜高の情報はココを検索!

庄川の夜高の見どころ

富山県では、一番早い時期の花火大会の中で、武者絵や
宝船などの縁起物が描かれた子どもの小・中行燈、大人の
大行燈が練り回される。花火と行燈の光を同時に楽しめる
のは、庄川だけ。初日のコンクールが終わった後、
“あわせ”と呼ばれる大行燈どうしのぶつかりあいが二日間
行われ、最後に庄川支所前で大行燈と若衆が集結し行われる
“手締め式”は、圧巻の光景である。

マメ知識

さいきよ

裁許とは?

行燈を統括する

責任者です。

そのリーダーが“総裁許”

である。

令和7年

庄川観光祭

庄川夜高行燈

6.7(土)

- ◆夜高行燈コンクール
小・中PM7:00頃～
大PM8:45頃～
- ◆大行燈“あわせ”
コンクール終了後

6.8(日)

- ◆砺波市庄川支所付近
(庄川生涯学習センター前から庄川支所横)
- ◆種田地区とっぺ行燈行進
PM7:30頃～
- ◆子ども行燈手締め式
PM8:15頃～ 庄川支所前
- ◆大行燈“あわせ”
PM8:45頃～
- ◆大行燈手締め式 庄川支所前
PM10:30頃～

富山名物
庄川夜高
若衆の
あわせ
コンクール
ヨイヤサヨイヤサ
ヨイヤサヨイヤサ
ヨイヤサヨイヤサ

夜高の情報は
ココを検索！



庄川夜高若連中



◆企画・制作:庄川夜高若連中

◆協力:庄川町夜高保存会、東山見・青島・雄神・種田公民館